1. 著作権および再配布について

miCheckerの著作権は総務省が有しています(外部ライブラリ*1および前提環境である Javaを除く)。

miCheckerのオリジナルプログラム(オブジェクトコード)の再配布は禁止します。総務省ホームページで入手方法を案内していますので、定められた入手先から入手の上お使い下さい。

ただし、公開するプログラムソースを元に作成されたもの(改良、拡張などが加えられたものを含む)に関してはこの限りでありません。詳しくは「2.ソースコードの公開について」を参照ください。

2. ソースコードの公開について

miChecker の機能、性能、品質の向上とアクセシブルなウェブの普及を目的に、Eclipse Public License Version 1.0 ("EPL")の下で、miChecker のソースコードを公開しています。

詳しくは「ソースコード利用条件」を参照してください。

3. 免責事項について

miChecker および動作に必要な Java の実行環境を、インストールまたは使用したことにより生じた、直接的または間接的な損失、損害等について、いかなる場合においても一切の責任を負わないものとします。

全て各利用者の責任において、本ソフトウェアのインストールまたは使用を行ってください。

4. 権利表示について

Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

Java およびすべての Java 関連の商標は Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他、各ページに記載されている会社名、システム名、製品名などは、一般に 各社の商標または登録商標です。なお、各ページ内では (TM)、(R) および (C) マークは省略しています。

*1 外部ライブラリについて

miChecker では、Eclipse Foundation より公開されている Eclipse Classic 3.6.1、Eclipse Babel Language Packs 0.8.1 および Eclipse ACTF Visualization SDK 0.8.2 (以下、Eclipse Code と呼ぶ)に含まれる以下のライブラリを使用しています。それぞれのライセンスに留意してご利用ください。(詳細な情報は、Eclipse Code に付属の"about.html"を参照下さい。)

- Eclipse 3.6.1
- Eclipse Babel Language Packs 0.8.1
- Eclipse ACTF 0.8.2
- Commons Collections (ReferenceMap.java is a derivative of one class) 2.1.1
- Commons EL 1.0
- Commons Logging 1.0.4
- Eclipse Equinox (OSGi Services) 3.6 (subset)
- Felix 1.2.0 (SCR API)
- HTML DTDs 3.2, 4.0, 4.01 and Compact HTML (subset)
- ICU4J 4.2.1
- Independent JPEG Group's LIBJPEG Release 6b (derivative subset)
- Jetty 6.1.23
- Lucene 1.9.1 (subset)
- OSGi Materials 4.0.1
- OSGi Materials 4.2.0 (subset)
- Putty 0.58 (derivative of one class)
- Tomcat 5.5.17 (Jasper Compiler)
- Tomcat 5.5.17 (Java Servlet JSP API 2.0)
- Tomcat 6.0.14 (Java Servlet APIs 2.5.0)
- XHTML DTDs 1.1
- XULRunner 1.9 (subset 2 header files)